



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町5-23
西宮YMCA内
Tel (0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2019年6月会報 第368号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Moon Sang-Bong(韓国)
主 題: Yes, we can change 「私達は変えられる」
スローガン 'Courage to challenger'

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之
主 題: 'Action' 「アクション」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)
主 題: 「未来に残すべきものを守り育てる」
Let's Protect and Culivate What Should Be Pssed on to the Future.
副 題: 「めぐり逢う一筋の光」
Seek Your Encounter with a Ray of Light

六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西)
「六甲部は、一つの体。ともに助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

宝塚クラブ会長 青柳美知子
主 題: 「やさしさと笑いで、幸せクラブを作ろう、その中に新しい仲間を！」

今月のテーマ: 評価・計画

1年間を振り返りましょう。出来たこと出来なかったこと良かったところ悪かったところがあります。次年度の為に良い引継をしましょう。研修会での学びを生かしましょう。

遠藤通寛 西日本区理事 (大阪泉北)

2019年6月例会

日 時: 2019年6月12日(水)18:30
場 所: 宝塚ホテル シルバー
会 費: 会員 3,100 円・会員以外 3,500 円

ドライバー 石田由美子 杉谷和代

開会点鐘 青柳美知子会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読 谷川 尚

祈 禱 武田壽子

ゲスト・ビジター紹介

会 食

辻 建ワイズを偲ぶひととき
お話し 辻 学 氏
有志による思い出話し

1年間の総括(若林書記)

YMCA 報告

誕生日のお祝い クラブ会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 青柳美知子会長

誕生日
おめでとう！

長尾ひろみ(1日)
若林成幸(3日)
青柳美知子(5日)

五
月
実
績

例会出席者数	29 名
在籍会員数	22 名
出席会員数	19 名
出席率	86.3%
メイクアップ(内数)	1名
メネット	1名
コメント・孫メット	0名、
ゲスト・ビジター	9名
例会充足率	132%

BFポイント 5月 4,930 円
累 計 39,570 円

にこにこBOX 5月 24,000 円
累 計 75,200 円

ファンド(物品販売)5月 0 円
累 計 56,550 円

会長のことば

お天気にも恵まれ、今年で32回目のバザーも盛会の内に終える事ができました。大勢の西宮リーダーと一緒に本当に楽しい1日になりました。この日の為にメンバー全員がそれぞれ自分の出来る事を精一杯提供し、団結出来た事はクラブにとって本当に大切な嬉しい事でした。又例年決まってお手伝いに来て下さるサポーターの皆様、素敵な景品を提供して下さいました各企業の方々の協力に心から感謝申し上げます。

さて、私の会長職も後一月残るのみとなりました。会長の資質の無い私をよくぞお支えくださいました！おかげで、こんな年になっても成長している自分に気が付き、びっくりです。

人が集まる所、繋がりなかなか難しいのが常です。が、その点宝塚クラブは立派で、誇りに思います。なぜなら、バザーを通して、中心的に動いている人達だけでなく、全員の目と心がクラブにある事が解ったからです、小さな優しさ(心使い)と笑いが一杯あるからです。

私の会長スローガンの「優しさと笑いで幸せクラブを、その中に新しい仲間を」と実感出来る事が出来た一年でした。

12月の市民クリスマスとバザーも、しっかり地域に根づいてきた今、「楽しいですよー！一緒に奉仕活動やりましょう！」と口も手も大きく開いて行きたいです。

青柳美知子

聖 句

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。(Ⅱコリント 4 章 18 節)

随 想

今月の聖句も良く知られている有名な言葉です。ここでは見えるものと見えないものが対照的に記されており、見えるものではなく、見えないものに目を向けることの大切さが強調されています。

「見えるもの」とは何でしょうか。それはまず、文字通りに私たちの肉眼で見ることのできるもの、すなわち形をもっているこの世のあらゆる物質を意味しています。しかし、「見えるもの」はそれだけに留まりません。実際には目に見えなくても、この世的な価値観、思想、常識、流行等もここに含まれるように思います。そして、それらのものに共通しているのは、永遠に不変のものではないということです。

その一方で、「見えないもの」とはそれ以外のもの、その形状を確認することはできず、また私たち人間の乏しい知恵では十分に理解できず、この世の尺度を越えたところにあるものを意味しています。

そして事実、「見えるもの」はどんなものでも、やがては移り変わっていきます。どんなに支持を得た価値観も、どんなに人気を博した流行も、やがては廃れていきます。まさに、形あるものはどんなものでも、いずれ滅び去ってしまうのです。その一方で、「見えないもの」はいつまでも廃れることなく、永遠に存続していきます。まさにそのように、やがては廃れていく、はかないこの世の価値観に振り回されるのではなく、目には見えない「真実のもの」に目を向けて歩いていくように、この言葉は私たちに訴えているのです。

嶺重 淑

5 月第1例会報告

5 月例会は 5 月 8 日 (水) 午後 6 時 30 分から宝塚ホテル・オーシェルの間でメン、メネット 19 名、ゲスト 9 名の 28 名が集い、青柳会長の点鐘で開会された。

ドライバー長尾ワイズの司会で進行され、会食の後先ず神戸 YMCA3 名より「One Camp 2018」の報告が行われた。

このキャンプは昨年 7 月 26 日～31 日、4 泊 5 日で余島センターに於いて「多様性を認め受容する社会を実現する」というミッションのもとに開催され、延べ 150 名（同時開催ユニット含む）が参加、多方面から多くの支援を頂き参加者スタッフ共々大きな感動のうちに終えることが出来た。リーダーにとっても、又一つ大きく成長したという印象を受けた。



続いて、川上孝司氏（京都パレスクラブ）の「西日本区における地域活動とロールバックマラリア運動」と題するお話を聴いた。

氏は 2015～16 年、西日本区地域奉仕・環境事業主任を務め、現在は京都部長、司会者から登場を促され、マラリアの感染源ハマダラ蚊の扮装でバンジョを弾きながら颯爽と登壇、会場を驚ろかせた。



ハマダラ蚊は体内にマラリアの原虫を持ち、刺された人は感染する。高熱、頭痛、吐き気等の症状が有り、重症の場合は黄胆、呼吸困難等で死に至ることが多い。2012 年には世界中で 62 万 7 千人が死亡、毎年増加している。マザー・テレサ、平清盛、一休さんもマラリアで死亡したとされている。対策は予防注射、この 20 年間で 2000 万人の子ども達が救われた。

ワイズでは国際の地域奉仕事業としてロールバックマラリア（マラリア撲滅運動）が展開され西日本区はこの運動に参加して、2000 年以降蚊帳の支給を続けている。「今後も、ご協力を一」との要請があった。そのあと、誕生日のお祝に、ニコニコ献金に続いて報告に移り、バザー関係の連絡等が有り、青柳会長の閉会点鐘で 5 月例会を閉会

吉田 明

5 月第2例会報告

5 月第2例会は、5 月 15 日 (水) 18:30 から宝塚市西

公民館にて、青柳会長、吉田、石田、武田、今田、福田素、福田宏、多胡、加藤、小林、長尾、谷川、若林各メン 計 13 名の出席のもとに開催された。

1. 6 月第1例会の運営について

6 月例会は 1 年間の活動の振り返りの時であるが、“辻 建ワイズを偲ぶ会”を合せて行うこととした。

始めに「振り返り」として書記(若林)が総括的な報告(詳細は 7 月総会資料に記載)を行い、次いで「偲ぶ会」に移り、辻 学先生の出席を得てお話を伺うとともに、親交の深かった方々の思い出話や愛唱歌を入れる。チャーターメンバーなど関係者に案内状を送る。ドライバーは石田・杉谷メンによる。

2. チャリティー・バザーについて

5/25 バザーの準備・役割分担等を確認した。

準備室としてアピア3の一室を 5/22 から借用する。主な役割…蚤の市(多胡)、食べ物(石田)、アトラクション(リーダー)、会計(吉田・堀江・小林)。5/23 午前・午後、5/24 午前・午後の出席可能者を確認した。

3. STEP 事業参加準備

宝塚クラブから石田大樹君(多胡メンの孫)の STEP 事業参加見通しが報告され、クラブとして応援することを了承した。

4. 西日本区大会と DBC 交流について

6/22～23 開催の西日本区大会(京都大会)において鹿児島クラブと DBC 交流会を行うべく準備する。なお、参加者は、青柳・石田・長尾・今田・鯖尻・福家・堀江・多胡・福田宏 計 9 名。

5. 宝塚クラブ 30 周年記念献金の処理

かねてより西宮 YMCA リーダー会に対し周年記念品としてリーダー会が希望する品目の贈呈を伝えていたが、未だに品目の選定に手間取っている。クラブの会計年度内での処理を進めるため、予定額 15 万円を現金にて支出することを了承した。

6. 会員の異動について

次の 2 名の退会申請があり、6 月末日での退会を了承した。会員…桑田勝弥メン、特別メネット…森田紀子。この結果、新年度は会員数 21 名でのスタートとなる。

7. 宝塚クラブの SC 委員会報告

選択と集中委員会(第 4 回)が、5/9 に行われ、前回までに協議した方向性(特別3事業の中止)をもとに会計面から実効性を検証した。報告に対し、宝塚ホテル建替え後の例会会場の有り様に意見が出された。詳細は別項に記載。

8. ブリテン編集について

長尾メンの編集方針に基づき 6 月号の寄稿分担・編集日程を確認した。なお、7 月以降「今月の聖書」欄の執筆者の変更、「会長から一言」欄は会員による輪番制に変更、編集委員に福家メンの起用などを予定しているとのこと。

9. 今後の活動予定

- ①六甲部ワイズ起こし運動実働委員会(第 1 回)
5/27 神戸 YMCA 宝塚から若林が出席
- ②六甲部評議会 7/6 ドンク(阪急:岡本駅付近)
- ③アジア大会(仙台)7/19～21

参加者…青柳・石田・多胡・武田

- ④六甲部合同納涼例会 8/23 神戸ミュンヘン
- ⑤六甲部会 9/28 神戸ベイシェラトンホテル

書 記 若林成幸

辻 学氏プロフィール

1987 年関西学院大学神学部卒業
甲子園二葉教会伝道師を務め
スイスのベルン大学プロテスト神学部大学院卒業、神学博士
関西学院大学商学部助教授、宗教主事を務め
現在、広島大学総合学科研究科 教授



ファミリーコンサート報告

5月11日(土)大阪 YMCA 会館2階ホールに於いて午前11時開演の大阪センテニアルクラブ、大阪なかのしまクラブ主催のファミリーコンサートに青柳会長と共にに行ってきました。ファミリーコンサートに相応しく親子連れの方が多く、第一部は手遊びやリズム遊びなどがあり子供達もとても楽しそうでした。

また大阪 YMCA 英語幼稚園児の英語の歌声もとても可愛らしかったです。第二部は大人も楽しめるミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」や「オペラ座の怪人」のメドレーでした。最後に皆で「エーデルワイス」「ふるさと」を合唱して幸せな気持ちで帰路に着きました。年々子供達が静かに聞いていたのには本当に驚きました。このような家族で楽しめるコンサートを続けて下さっている両クラブに感謝の気持ちいっぱいです。



鯖尻佳子

バザーアルバム

沢山の協賛品を提供していただいた
企業に感謝です。

・FM 宝塚出演アピール



・協賛品抽選準備



・蚤の市



・西宮 YMCA リーダー
ゲームコーナー



・宝塚ワイズ手作りコーナー
(クッキー、おぜんざい、カルピス)



辻 建ワイズを偲ぶ

会長 青柳美知子

今年の3月17日に天に召された辻先生は宝塚クラブの歴史そのものの様な存在であられた。牧師のご職業がら、会長はなさらなかったのに、クラブのチャプレンとして精神面だけでなく様々なクラブの活動を通して常にクラブを引っ張って来られたと思う。メネットだった私の目から見ただけでも、いつも例会の後、皆で繰り出すカラオケ喫茶でのお楽しみ会(辻先生とうちの主人が何より楽しみにしていた)、何かある時はいつも宝塚教会の会館であった持ちよりパーティー、クリスマスにはメンバーで聖誕劇をしたり、又西山小学校での野球大会。焼き芋やお餅つきもあったバザーは礼拝をしてから始まった事も覚えています。奥様の美代さんを亡くされてからでも、持ちよりパーティーには沢山のご馳走を作って下さった事は誰にでも出来ない事と忘れられないです。大島教会へ移つられてからも、姪御さんご家族に守られ大島教会の司牧とお幸せな日々のお便りは四季折々に必ず皆さんに下さった。

平成30年に、広義会員として宝塚クラブに戻られてからも、遠い地にあられても確かに先生は私達に、どんどんご意見を送って来られ、叱咤激励戴いた事は今考えてみるとワイズメンズクラブを愛するお気持ちのほとばしりであったように思う。

加藤光信

クラブ設立時に挨拶が遅いと、嘆かれながら喜びを隠さずに、設立以来ブリテン担当となる。西日本区大会で早々の受賞は今日まで続き、5周年毎の記念例会集作成も引き継がれている。宝塚教会でのクリスマス例会。辻先生の料理によるバーベキュー会や、恒例の**バザーでの綿菓子作りはプロ級の腕前**と好評で懐かしい。神の導きか岩国から宝塚への再入会、再会を楽しみにして別れが来ようとは、在りし日の姿をしのびつつ安らかなご冥福をお祈りいたします。

吉田 明

早朝の電話で辻先生の訃報を知り、暫らく言葉が出なかった。先生は**チャーターメンバーとして、常に活動の先頭に立ち**、又ワイズスピリットを見つめ続け、我がクラブの精神的支柱でもあった。

私達は今、この大きな柱を失い茫然としている。一日も早く立ち直りたい。そして、この悲しみを乗り越えて、又前進を続けたい。天上に在る辻先生の御霊の平安を祈りつつ。

多胡 葉子

宝塚に越してきてすぐに近くの教会を見つけ転会したのが辻先生が牧会をされていた宝塚教会で 50 年前になる。途中で私は宝塚教会から甲東教会に転会したが、宝塚ワイズのメンバーとしのお交わりもあり宝塚ワイズの中では一番ながく先生とは関わらせていただいた。ワイズで私が会長に就任した時に先生から受けたお言葉で励まされたことを思い出す。いつもにこやかにされていたお姿は忘れがたい。**筆まめでお料理上手だった先生**。天上での平安を祈ります。

福田 宏子

子どもたちが幼少の頃、逆瀬川に住んでいましたので、宝塚教会は日曜学校の佳き思い出の場所であり、辻先生ご夫妻には本当にお

世話になりました。**ワイズメンズクラブでは尊敬すべき大先輩**であり、第七回目の会長を拝命した折には、何もわからない若輩者の私に多大なご指導を授けて下さったことを昨日のように思い出します。周防大島の教会を訪問できましたのも、良き思い出となりました。天上での平安、心よりお祈り申し上げます。

若林成幸

私がお社を定年退職し宝塚クラブへ入会して 2 年余りしか経ていない 2005 年 6 月、会長職の打診があった。ワイズ経験が乏しい中で逡巡していたところ、「会長になれば、遣りたいことが遣りやすくなる」と辻先生が背中を押して下さいました。その時「Work & sing in harmony with local citizens」をスローガンに掲げ、市民クリスマス「キャロルを歌うタベ」を立ち上げた。その後、ワイズメンの見事なチームワークと幅広い人脈に支えられてクリスマスの喜びと感動を発信し続け、既に 14 回の公演を重ねることになった。ボランティア活動は面白い！

また、**時に厳しい、でも慈愛に充ちた叱責**をいただくこともあった。ちょっとしんどい思いもさせられたが、先生の使命感がそうさせたのだろう。第二の人生をかくも充実して過ごさせていただいた影に、あの一押しとアドバイスが効いている。感謝でいっぱいです。

石田由美子

辻先生が「ふるさと」と呼ばれた山口県周防大島から明治政府の官約移民として 4000 人がカウアイ島へ渡りました。1963 年以来 2 つの島は姉妹縁組として交流を続けています。その中でフラは最も大きい文化交流です。先生の姪御さんご一家は島の代表、アロハ・アンバサダー。初めてフラに接して「いいものだ」と思われ、**大島教会礼拝堂を練習場所**として子供たちに提供されました。彼らは「ケンちゃん」と親しみ、先生も優しい笑顔の「じいちゃん」に。今夏のイベントには天国から笑顔を送って下さるでしょう。

堀江裕一

2009年大島へ移られてからたくさんのお便りをいただきました。毎回楽しみにしていました葉書の両面にぎっしり書き込まれた短信、手元に残っている最後は2018年12月20日のNo.34です。また大島教会の週報から転載、編集された小文集は 2018 年 3 月までの第 8 集、毎年この小文集に紹介されている辻先生が読まれた本の中から何冊かを購入し自宅でゆっくり読んでいました。難解なものばかりでなく、私にとっても面白く読めるものもたくさんありました。日常的にはメールでいろいろとお教えを頂いていましたが、最後に封書で頂きましたのは本年 2 月 6 日付の「創世記の創造物語」説教の原稿資料でした。「これは私には難解で手に負えません」とメールでお返事をしましたがこれが私の最後のメールとなりました。長い間のご指導有難うございました。

武田寿子

宝塚ワイズメンズクラブ創立30周年の記念例会を 2018 年3月21日に宝塚ホテルで開催したときに、一番残念だったことは、辻建ワイズが体調不良のため欠席で、メッセージのみをいただいたことでした。

宝塚ワイズメンズクラブのチャーターメンバーとして、また宝塚YMCAブランチの運営に尽力され、スタッフがなくなった後も宝塚にYMCA運動の火を消さないようにと、当時の宝塚ワイズの皆さんと協力し、スタッフレスのブランチの継続に力を尽してくだり、こよなく宝塚ワイズの活動を愛されて、周防大島にいらしてからも 30 周年には、必ず出席するからと約束してくださっていました。

大島からも宝塚ワイズのグループメールは見ておられ、時にはもっと地域のためにワイズができることを考えなさいとおしかりを受けたこともありました。

最後に宝塚クラブに広義会員として復帰していただき、宝塚クラブの一員として天国にお送りすることができたことはクラブ一同にとって誇りです。辻先生天国からまたメールをのぞいて叱咤激励をしてください。

杉谷和代

Y's 宝塚の在籍が短く、しかもこの 7 年間は夏季はシアトルですので日本の大事な大きな行事には顔を出しておりません。そんな私でも入会した当時は多少海外も含めて Y's の行事に参加していました。ある年度、岩国で西日本区大会が開催されたとき私も参加しました。あちらに辻先生がご出席されて私たちと同テーブルで食事をしたことを記憶しています。いらっしゃるだけでその場の雰囲気や和ませる穏やかなお人柄がとても印象的です。いつも笑顔で控えめで、それでも内に秘めたる強い信念は時折ニューズレターで拝読しました。辻先生のような柔和と謙虚さを私も身に着けたいと感じております。突然のご逝去はとても驚きで今も先生の優しい笑顔が目の前に浮かびます。ご冥福をお祈りいたします。

鯖尻佳子

辻先生とは宝塚クラブから岩国クラブに替わられてからの出会いでした。それも西日本区大会で1回のみ。ご挨拶程度だったと思います。それからまもなく会長になった私をいつもお手紙で励まして下さったことは今でも感謝の気持ちでいっぱいです。本当にお会いしていろいろお話したかったです。最後にお手紙下さった3月11日の消印のお手紙は骨折される2日前だったと伺っています。「入院中のベットの上で書いています。」と書かれていました。

遠くにおられるのにとても近い存在の先生でした。天上からきっと私達を今も温かく見守って下さっていると信じています。

谷川 尚

先生との思い出を振り返ると、一番に出てくるのは、バザーの日に木の床の教会で子どもの自分を迎え入れた光景です。その後、父と母の洗礼、そして自分自身の洗礼と、キリスト教に導いてくださったのは、すべて辻先生でした。まさか、その後 YMCA の職員として共に宝塚センターの運営や地域活動にかかわることになろうとも思いませんでしたが、牧師として、YMCA の先輩として、そして同労の仲間として、様々な姿で、励まされ、喜び合い、そしてときに怒られた

のは、私にとって大きな宝になったと感じています。今でも子どものための礼拝文章をつくっていると、先生のダメ出しが空から聞こえてきます(笑)。ありがとうございました。冥福をお祈りします。

長尾 亘

私は 2002 年 7 月に大阪土佐堀クラブから転入会しまして、宝塚クラブの一員に成ったと実感がわいたのは宝塚クラブのブリテンを貰った事でした。ブリテン委員長は時々変わりますが印刷、発送準備は東夙川教会で行いました。その後、発送準備は逆瀬川の事務所を借りた事もありました。しかし、皆が楽しみにしていたのが東夙川教会でのブリテン発送作業の後で辻先生の手作りの餃子をご馳走になった事です。

そして、辻先生から若林ワイズに引き継がれ、今は私がブリテン委員長を引継しましたが、ブリテンの形は大きく変わっていません、そして今も時々頭に浮かぶのは 2011 年 6 月 12 日の西日本区大会でブリテン最優秀賞を貰い、後で辻先生に盾を持ってもらって写真を撮った時のにこやかな顔です。冥福をお祈りします。

役 員	会 長	青柳美知子
	副会長	福田宏子
	書 記	若林成幸
	会 計	吉田明 堀江裕一
	会計監査	加藤光信
	連絡主事	谷川 尚
	メネット連絡	福田素子
	国際・交流主査	武田壽子
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース	福田宏子
	地域奉仕・環境	多胡葉子
	EMC	杉谷和代
	交流・ファンド	石田由美子
特別事 業 委 員 長	広報(ブリテン) (HP)	長尾 亘
	NGO	鯖尻佳子
	じゃがいも	小林康男
	バザー	長尾 亘
	市民クリスマス	若林成幸



1.神戸YMCA会員大会

例年行っている神戸キリスト教青年会総会(神戸YMCA3法人全体の会員の会)は、今の活動紹介とその思い、またその先にあるものをみえるものにして「会員大会」として実施します。ぜひ多くの方に参加いただければと思っています。

日時:6月29日(土)13:00~18:00

場所:神戸 YMCA 三宮会館

詳細は <https://www.kobeymca.org/council/>

2.YYYフェスについて

先月ご案内した「YYYフェス」ですが、案内に一部語弊がありました。先月の案内には「YYフォーラム」を刷新して行うようにとれる内容で掲載しましたが実際にはフォーラムとは別にユース主体の会を行ってこうと企画されているものです。まだ企画段階で未定のことが多いですが、また詳細お伝えします。

タイトル(仮称)YYYフォーラム

日時:9月7日(土)10:00~16:00

場所:神戸しあわせの村(予定)

3.YMCA会費納入のお願い

ワイズの皆様は、西日本区定款第3条の2項にあるように、YMCAの会員になっていただくこととなっています。YMCAは年度が4月はじまりとなっていますので、まだ入会されていない方、新年度の更新を済まされていない方は、会費納入をお願いします。会員活動の主旨はまた7月例会以降に説明の時間を取らせていただきますが、年会費は1年間10,000円(維持会員)からとなっています。何卒ご協力よろしくお願いします。